

**2009年度上期決算説明会
上期決算概要と年間業績予想**

 **SUMITOMO CHEMICAL**

常務執行役員 野崎 邦夫

2009年11月2日

2009年度上期業績

	2008年度上期	2009年度上期	前年同期比
売上高	10,092億円	7,352億円	△2,740億円
営業利益	310億円	112億円	△198億円
経常損益	230億円	78億円	△152億円
純損益	63億円	△35億円	△98億円
ナフサ価格	78,200円/kl	37,400円/kl	
為替レート	106.12円/ドル	95.53円/ドル	
中間配当金	6円	0円	

2009年度上期 部門別売上高・営業利益

(単位:億円)

		08年度上期	09年度上期	前年同期比	主な営業利益増減要因
基礎化学	売上高	1,539	940	△600	販売数量減少
	営業利益	△12	△38	△26	
石油化学	売上高	3,341	2,112	△1,229	交易条件改善
	営業利益	△101	△63	+38	
精密化学	売上高	467	325	△143	販売数量減少
	営業利益	22	1	△21	
情報電子化学	売上高	1,625	1,117	△509	売価低下、販売数量減少
	営業利益	123	△57	△180	
農業化学	売上高	1,136	1,083	△53	販売数量増加
	営業利益	123	128	5	
医薬品	売上高	1,207	1,186	△21	退職給付数理差異償却の増加
	営業利益	192	158	△34	
その他	売上高	776	590	△186	固定費減少
	営業利益	△37	△16	+20	
全社	売上高	10,092	7,352	△2,740	
	営業利益	310	112	△198	

2009年度上期業績

	2008年度上期	2009年度上期	前年同期比
売上高	10,092億円	7,352億円	△2,740億円
営業利益	310億円	112億円	△198億円
経常損益	230億円	78億円	△152億円
純損益	63億円	△35億円	△98億円
ナフサ価格	78,200円/kl	37,400円/kl	
為替レート	106.12円/ドル	95.53円/ドル	
中間配当金	6円	0円	

2009年度年間業績予想

	2008年度	2009年度	前期比
売上高	1兆7,882億円	1兆6,200億円	△1,682億円
営業利益	21億円	350億円	+329億円
経常損益	△ 326億円	200億円	+526億円
純損益	△ 592億円	100億円	+692億円
ナフサ価格	58,900円/kl	40,200円/kl (下期 43,000円/kl)	
為替レート	100.71円/ドル	93円/ドル (下期 90円/ドル)	
年間配当金	9円	6円	

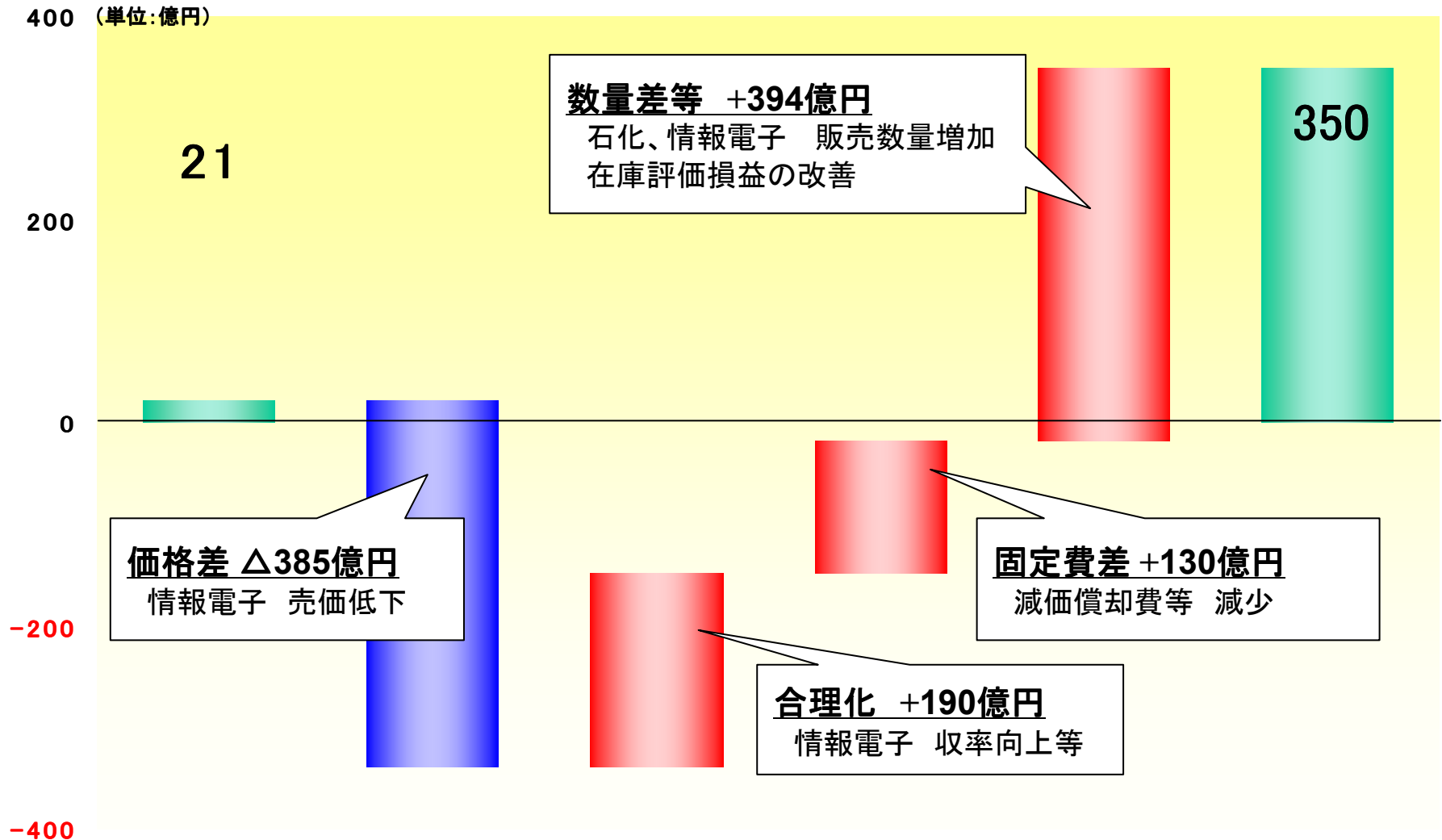
2009年度予想 部門別売上高・営業利益

(単位:億円)

		08年度	09年度	前期比	主な営業利益増減要因
基礎化学	売上高	2,400	1,950	△450	在庫評価損益の改善
	営業利益	△153	△60	+93	
石油化学	売上高	5,530	5,000	△530	在庫評価損益の改善 販売数量増加
	営業利益	△303	△90	+213	
精密化学	売上高	808	700	△108	交易条件改善
	営業利益	16	25	+9	
情報電子 化学	売上高	3,071	2,750	△321	合理化および販売数量増加
	営業利益	△10	30	+40	
農業化学	売上高	2,222	2,100	△122	販売数量増加
	営業利益	244	255	+11	
医薬品	売上高	2,356	2,350	△6	退職給付数理差異償却の増加 研究開発費の増加
	営業利益	324	225	△99	
その他	売上高	1,495	1,350	△145	減価償却費の減少
	営業利益	△96	△35	+61	
全社	売上高	17,882	16,200	△1,682	
	営業利益	21	350	+329	

2009年度予想 営業利益分析

2008年度 21億円 → 2009年度 350億円(+329億円)



2009年度年間業績予想

	2008年度	2009年度	前期比
売上高	1兆7,882億円	1兆6,200億円	△1,682億円
営業利益	21億円	350億円	+329億円
経常損益	△ 326億円	200億円	+526億円
純損益	△ 592億円	100億円	+692億円
ナフサ価格	58,900円/kl	40,200円/kl (下期 43,000円/kl)	
為替レート	100.71円/ドル	93円/ドル (下期 90円/ドル)	
年間配当金	9円	6円	

グローバルカンパニーとしてのさらなる飛躍



注意事項

本資料に掲載されている住友化学の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、住友化学の事業領域をとりまく経済情勢、市場における住友化学の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において住友化学が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。